



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

# The Y's Men's Club of Nagoya

CHARTERED AUGUST 27, 1947

c/o NAGOYA YMCA 2-7, HARUOKA, 1CHOUME CHIKUSA-KU, NAGOYA, 464-0848 JAPAN

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

主 題 (2023/2024)

国 際 会 長：輝かそう、あなたの光を  
アジア太平洋地域会長：変革のための光となるう  
西 日 本 区 理 事：未来に灯そう（ともそう）希望の光り  
中 部 部 長：みんなで参画  
名古屋クラブ会長：人生の喜びを大いに分かち合おう ワイズと共に！

2023～2024 3月号 (No926)

## 3月例会プログラム

と き：2024年3月12日(火)7:00p.m.～8:45p.m.  
と ころ：ラスースANN TEL：052-950-0280  
名古屋市中区丸の内3丁目5-27

司 会 川本 龍資  
会 長 戸田 真二  
開会宣言  
ワイズソング  
聖書朗読・祈祷 西村 清  
会食：合わせてゲスト紹介、挨拶  
卓話：フィリピン・フレンドシップキャンプ報告会  
参加YMCA ボランティアリーダー・スタッフ  
ハッピーバースディ・諸報告・ニコボックス  
閉会宣言 会 長 戸田 真二

今月は京都グローバルクラブから大勢ゲストが参加いただく予定です。みんなで暖かくお迎えし交流を深めましょう。食事の用意の為に“出欠の連絡”を3月7日(木)までに必ず川本書記までしてください。無駄な食材や出費を出さないためにも 出欠連絡をよろしくお願いいたします。

## 第 2 例 会

と き：2024年3月18日(月)7:00p.m.～8:30p.m.  
と ころ：Zoom  
プログラム：今期プログラムと例会の持ち方、その他  
※今期も第二例会の曜日が変更になっています。ご注意ください。

## 4月号 原稿担当者

巻頭言 渡辺 真悟 3月第一例会レポート 加藤 明宏

会 長 戸田真二 書 記 川本龍資  
副 会 長 加藤明宏 会 計 平野実郎、谷川修  
プリテン 渡辺真悟、戸田真二、平野実郎

## ワイズの醍醐味・国際交流（その2）

相馬 静香

昨年のプリテン1月号の巻頭言に「ワイズの醍醐味・国際交流」  
として1961年から1975年頃のことを書かせていただきました。  
今回はその2として その他のいろいろな思い出を書かせて  
頂きます。

1969年第24回日本区大会（長島温泉）がホスト名古屋クラ  
ブで開催され 鳥居一良ワイズの下、夫・相馬康人と共にワイ  
ズ人生が本格的に始まりました。皆で年間計画を立て第四土曜  
にYMCAで語らいながら、大会用小物作り、メネット宅での  
女正月、一日旅行、ラジオで英会話の練習、毎年4月のメネ  
ットナイト、クリスマス家族パーティ等、楽しいメネット会が10  
名前後で何十年と続き、その活動が日本区で評価され受賞もし  
て尾関静枝主任、鈴木候子主任も輩出しました。

IBCを締結したミネアポリスNorthWestクラブ（以下NW）  
の方々とは1975年の第51回国際大会熱海に十数名で参加し  
て出会い、名古屋浩養園での交歓会やHomeVisitで相馬家は  
Ruth御夫妻を受け入れました。1985年のソウル国際大会でソ  
ウル聖岩クラブを加えて初のトライアングルIBC締結し、名古  
屋クラブにも訪問していただきました。

シンガポール国際大会でもNWクラブの方々とは再会・交流し  
ました。その時同卓だったデンマークVilly御夫妻とニュージー  
ランドJanetteワイズとは今もクリスマスカード交換をしてい  
ます。

ハイライトは名古屋クラブ16名で行ったミネソタ州ミネア

2月クラブ出席		B	F	2月 個人出席					
在籍	人数	切手	Opt	氏名	第1	第2	氏名	第1	第2
第1例会	17名	2月	現金	小尾			都築	○	○
メネット	13名			加藤	○	R	戸田	○	R
ゲスト・ピジター	0名	7月～2月累計	小計	川口	○		中井	○	
第2例会	1名			河部	○		中村	○	
メネット	0名	切手	Opt	川本	○	R	西村	M	R
ゲスト・ピジター	0名			塩田	○		平野	○	
メーキャップ	2名	現金	Opt	鈴木			深谷	○	
				相馬	○	R	渡辺	○	R
出席率	100%	合計	Opt	谷川	M				

第一例会 ゲスト：近藤友子さん  
2月17日 西日本区大会実行委員会（リモート）  
深谷、平野、川本、戸田、谷川、加藤、渡辺  
2月23日 西日本区大会決起集会  
戸田、加藤、川本、相馬、都築、中村、深谷、渡辺

○出席 Rリモート出席 Mメーキャップ

ポリスの国際大会でした。NWの皆様の送迎を受け、ミネアポリス NW・Y 総主事邸でのトライアングル交歓パーティでは「サランヘ」を合唱しました。ミシシッピー河対岸のセント・ポールからかつて Home Stay したカレンさん御家族との再会は 私共夫婦の喜びでした。

単身で初めて参加した国際大会は 2004 年インドコーチン大会でした。ツアーで関空を立ち 象乗りの出迎えや観光、懐かしいワイズメンとの再会、ご親切な日本のワイズの方々のご紹介で新たな海外の方と出会い親交を結ぶことが出来ま

した。

その後も YMCA 世界大会、アジア（太平洋）地域大会、IBC 聖岩クラブや DBC 和歌山紀の川クラブと熱海グローリークラブとの交流があり 国内外多くのワイズの方にクリスマスカードに毎年 YMCA とワイズのこの一年を述べた手紙を添えて交流して参りました。感謝です。

昨年2月に台北で Y's100 周年が盛大に祝われましたが、私は参加準備中にコロナにかかってしまい台湾入国困難を懸念して断念しましたが 100 周年お慶び申し上げます。

■■■ 第 1 例会レポート ■■■

と き :2024 年 2 月 13 日（火） 7:00 p.m. ～ 8:30 p.m.

ところ :名古屋 YMCA

「若々しさと好印象を手に入れる」をテーマに、ドリームスクエア主宰の近藤友子氏を講師に迎え、楽しいお話しとトレーニングで終始笑顔の 1 時間半を過ごしました。

1 月新年例会の際、クラブメンバー全員が「健康で過ごしたい」旨の抱負が語られたのを受け、2 月は「健康」をテーマに例会を開催しようと考えました。大学の 3 年後輩の近藤氏と昨年 1 2 月に数年ぶり再会した際「表情筋トレーニング」や「ウォーキング」のスタジオを主宰されている事をお聞きしたのを思い出し、講師を依頼し快諾を得て実施に至りました。

体のトレーニングといえば、手・足・腰・肩・首などを動かす事を思い浮かべますが、近藤氏が「お顔のトレーニングはされてますか？」と質問された時、目が開かれた思いでした。顔も他の部位と同じように筋肉で動いている事を改めて知りました。そして、どの筋肉も幾つになっても鍛えられる事も教えられました。

「若々しい笑顔をつくる体操」「目をすっきりさせる体操」「活舌をよくするお口のアイウエオ体操」の 3 つのトレーニングを全員で体験しました。実際の表情を豊かにする事に加え、



例会後の記念撮影（トレーニングの効果出てますか？）

こうすることで心の状態も前向きになることを近藤氏の実体験に基づいてお話しされた事も印象的でした。

良いお話を聞き、実際にお顔のトレーニングを体験し、閉会点鐘後の皆さんの表情が晴れやかなものになりました。終了後の記念写真がそのことを証明しています。最後に例会一週間後の戸田会長のコメントを付け加え第 1 例会レポートとします。

『若返りの秘訣は口角を上げることを第 1 例会で学びました。トレーニングを続け、幸せホルモンの分泌を促進させましょう。皆さんの素敵な笑顔が、まわりの人へ広がっていくことを期待します。』（川本龍資）



目をすっきりさせる体操（目と口を開けて一閉じて一）



アイウエオ体操（口を大きく開けて）

■■■ 第 2 例会レポート ■■■

と き :2024 年 2 月 19 日 (月) 19:00 ~ 20:30

と ころ :Zoom リモート

1.2023-2024 上半期~下半期例会プログラム

月日	曜日	会場	プログラム
3	12	火	ラ・スース・アン
	18	月	ZOOM
4	9	火	YMCA
	15	月	ZOOM
5	14	火	YMCA
	20	月	ZOOM
6	11	火	YMCA
	17	月	ZOOM

・3月第一例会 3/12 (火) 19:00-20:45 会場:ラ・スース・アン (集合:18:30)  
 内 容:名古屋YMCAフィリピンフレンドシップキャンプ報告会

ゲスト:京都グローバルワイズメンズクラブ 10名前後 (3/5までに参加者数確定)

担 当:加藤・川本

※当日の進行表などを添付し、出欠確認を書記よりクラブメンバーに配信する。

・4月・5月は卓話候補を早急に選出し、卓話例会としたい

2. YMCAより能登半島地震緊急支援募金について

第一次募金期間:2024年3月31日まで

・名古屋YMCA経由、ワイズ西日本区経由いずれも日本YMCA同盟に捧げられる。第一次募金はワイズ個人ベースで献金を実施する。

・震災支援は長期にわたるので 今後別途クラブ単位での献金も検討する。

3. 第 27 回西日本区大会 実行委員会(2/18開催)報告

・開催日:2024年6月8日(土) 場所:名古屋市公会堂  
 懇親会はグランコートホテル(金山)

登録費:22,000円に決定。前夜祭:12,000円

・大会を成功に導くための「決起集会」を2/23(金・祝)13:00~16:00(お弁当1500円)開催する。

参加予定者:戸田、加藤、川本、相馬、都築、中村、深谷、渡辺(8名)

4. 次期中部役員

次期会長・主査研修会 3/9(土)12:30~18:00(単日開催)大阪コロナホテル

・研修会出席は加藤ワイズ(リアル参加)、戸田ワイズ(リモート参加)

2024 - 2025 年度 中部体制

中部部長	服部庄三	名古屋グランパス	
中部書記	荒川恭次	名古屋グランパス	
中部会計	松原行謙	名古屋グランパス	
クラブ会長		事業主査	
金沢クラブ	山内ミハル	Yサ・ユース	戸田真二
名古屋クラブ	加藤明宏	地域奉仕・環境	数澤輝夫
東海クラブ	山村喜久	EMC	中江正典
名古屋グランパス	高田士嗣	国際・交流	小泉宗政
とやまクラブ	池田通則		

5. YMCAより

・ピンクシャッターのPRの為に2月28日~3月3日までテレビ塔(中部電力MIRAI TOWER)がピンクにライトアップされる(17:00~22:00)。日程は未定だがメディア取材を受ける予定。日程決定したら参集依頼をするのでご協力を。名古屋YMCAとしてはこの期間の写真コンテストを実施する。どしどし応募を。

・リーダー感謝会:今春学校を卒業するユースリーダーへの感謝会。3月20日(祝)夕刻より南山ファミリーYMCAにて(詳細は後日配信)

6. その他

・プリテン原稿担当の方は毎月20日締め切り(渡辺ワイズまで)  
 各部会等ワイズ行事参加者も連絡ください。

プリテン委員よりのお願い

各号に例会以外の活動報告を掲載しておりますが、全て当委員で把握出来ておりません。ワイズやYMCA関係の行事に参加された方は その旨プリテン委員にお知らせください。よろしくお願いいたします。

会計より  
 会費納入  
 のお願い

会費は月額7,000円、年額84,000円です。できるだけ6ヶ月分42,000円を7月と1月に納入して下さるようお願いいたします。(3ヶ月ずつ納入される方は7月、10月、1月、4月に納入して下さい)  
 また中部の理事とキャビネットを支援する為に昨年度決定された3年間限定のリノベーション基金の今期は3年目になります。クラブ会費を納入いただく時に合わせて納入ください。金額は一人年間3,000円です。

ゆうちょ銀行 記号12120 番号82306781 なまえ ナゴヤワイズメンズクラブ



# Menettes of Nagoya Y's Men's Club

## 今月の聖句

「隣人を自分のように愛しなさい」

(マルコによる福音書 12章 31 節)

西村 清

目に見えない神を愛するとは、隣人を愛すること、そしてこれが聖書の中で最も大切な教えであると言われます。

かつて今月の聖句でもとりあげたことがあります。再度中村哲医師を話題にしたいと思えます。実は昨日、2月10日に中村医師のドキュメント映画を一時間にわたって初めて見ました(加藤明宏さんも一緒でした)。彼は九州大学YMCAのメンバーで、在学中、仲間と哲学や聖書に触れることを通して、人間のこころの問題、精神にも興味を持つようになり、大学卒業後医者になり、日本キリスト教海外医療協力会からペシャワールに派遣された。当初は珍しい蝶が見られるということからこの派遣を受け入れたが、現地の人々の実情を見て、この地域にとどまり、医療活動に専念しようと決心した。郷里の福岡YMCA内にペシャワールの会が立ち上げられ、中村医師をサポートした。

しかし彼個人、点としての医療活動では、現地の人々の助けにはならない、もっと根本的な解決は砂漠(不毛の地)に水が必要だと気づき、医者でありながら、重機を動かし、砂漠に水路をつくり、大きな川から水をひきます。言うまでもなく現地の人々の理解と協力があって可能となった。結局65万人くらいの人々の生活が支えられ、またこのこ

とによって病気の予防にも貢献します。中村医師は、人の命を見つめ、人を限りなく愛した人であったのです。

一方、2月10日の朝日新聞「多事奏論」の記事に、「膝が痛い」と病院を転々とするが、3か所目の病院の医師は「2週間後には治っているはず」と豪語したがその気配はない。しかも医師はパソコンに向かったまま、患者に目もくれず、患者のひざも診ず、次回の診察の予約を入れようとする。こういう医者は願い下げである、とあった。

また、医者といえば、理系で成績の良い受験生がこぞって医学部を希望する。いわば世のエリートと考えられる人々です。収入もいいし、それなりに社会的にも尊敬される人々でもある。しかしかなりの医者は前述したように、本当にこころから患者のことを考え、いたわる気持ちで診察しているかという、必ずしもそうとは言えない。彼らは親の収入も多く、潤沢に保証された環境の中で勉強をし、医学部を目指すという。そのようにして医者になった人が本当に真摯に患者と向き合うことができるのだろうか。中村哲医師のように、こころからその人を愛する医師としての医療活動ができるかと疑問が残る。



## YMCA ニュース

### ピンクシャツデー

年度末に事業体以外で行われる行事として、フィリピンフレンドシップキャンプとピンクシャツデーがあります。前者については3月第一例会でご報告させていただくので、ピンクシャツデーの取り組みを記載します。

ご存じの通りカナダである男子学生がピンクシャツを着て登校すると、「ホモセクシャルだ!」と言われいじめられました。それを聞いた先輩がSNSで「ピンクのものを身に着けて登校しよう」と呼びかけると翌日学校中はピンク色になり、自然といじめがなくなりました。この出来事が各国に広まり2月の最終水曜日をピンクシャツデーとする『いじめをなくす啓発運動』です。

今年のテーマは「ちがうっていいな」です。日本では「みんなと一緒に」「揃って何かを」ということが社会性があり良いとされています。もちろん素晴らしいことだと思

います。ただ反面「同調圧力」によって、思ったことが言えなかつたり納得しないままであったり、「違う価値」が否定されかねません。「違う価値にそれぞれ素晴らしさがある」ことを伝えていきたいと思えます。それについてボランティアリーダーが紙芝居を作ったりYou tubeで視聴できるようにしたり、紙に書いたシャツに色を塗って(もちろん違っていいのでピンクにこだわりません)館内に掲示しています。



ピンクシャツデー フォトコンテスト

また2/28(水)~3/3(日)の17時~22時までテレビ塔がピンクにライトアップされます。それに合わせてフォトコンテストも実施します。是非みなさんの素晴らしい写真をお待ちしています。(中井信幸)